

秋田大学大学院理工学研究科 教員公募

| 番号 | 項目                | 内容   |
|----|-------------------|--|
| 1  | 専攻・コース名           | 物質科学専攻・材料理工学コース  |
| 2  | 職種                | 助教【女性限定公募】   |
| 3  | 募集人員              | 1名   |
| 4  | 専門分野              | 計算材料科学に基づく金属・半導体・セラミックス開発に関する研究分野  |
| 5  | 担当科目              | 材料理工学実験(分担), 外国文献講読(分担), 創造工房実習(分担)  |
| 6  | 応募資格              | (1) 博士の学位を有する方(学位取得見込みも含む)<br>(2) 本学並びに本学部の現状を理解し, 教育研究, コース運営等に積極的な方。教職員・学生と円滑にコミュニケーションを取れる方<br>(3) 金属材料の計算科学等(例えば, 材料組織, 材料設計, 材料プロセスの数値シミュレーション)の研究分野で研究業績と学識を持ち, 着任後も高いレベルの研究活動を推進できる方<br>(4) 学士課程・大学院教育に熱意のある方。国籍は問わないが, 研究・教育・運営に支障がない程度に日本語が使える方<br>(5) 英語で講義ができる方<br>(6) 女性であること  |
| 7  | 採用予定日             | 令和3年10月1日以降のなるべく早い時期   |
| 8  | 給与形態              | 本学の規程による   |
| 9  | 任期                | 定めなし   |
| 10 | 提出書類              | (1) 履歴書(学歴, 職歴, 所属学会, 賞罰。写真貼付)<br>(2) 研究業績リスト(著書, 学位論文, 査読のある学会論文誌や学術雑誌に掲載又は掲載決定の論文, 国際会議報告, その他論文, 特許)<br>(3) 主要論文の別刷り(3編程度, コピー可)<br>(4) これまでの研究概要と今後の研究活動計画(A4用紙2枚程度)<br>(5) これまでの教育経験と今後の教育活動に関する抱負(A4用紙2枚程度)<br>(6) 獲得外部資金(科研費, 共同研究, 受託研究等)<br>(7) 照会可能な2名の方の氏名と連絡先(住所, 電話, E-mail等)<br>(8) 応募者の連絡先(住所, 電話, E-mail)  |
| 11 | 応募締切              | 令和3年9月3日(金) 必着   |
| 12 | 選考方法              | 書類審査および面接  |
| 13 | 書類提出先<br>(問い合わせ先) | 〒010-8502 秋田市手形学園町1-1<br>秋田大学理工学研究科物質科学専攻材料理工学コース<br>コース長 林 滋生<br>TEL 018-889-2758 FAX 018-837-0409<br>E-mail shigeo@gipc.akita-u.ac.jp  |
| 14 | 特記事項              | 本公募は女性限定公募です。<br><br>本学では, 男女共同参画を推進しており, 女性教員の積極的な登用を行うとともに, 女性教員が出産・育児等と研究活動を両立できるよう研究支援員を配置する「研究支援員制度」を実施しています。<br>本学の「男女共同参画の取組み」について詳しくは,<br><a href="http://www.akita-u.ac.jp/honbu/danjyo/index.html">http://www.akita-u.ac.jp/honbu/danjyo/index.html</a><br>(男女共同参画の取組み)<br><a href="http://www.akita-u.ac.jp/coloconi/">http://www.akita-u.ac.jp/coloconi/</a><br>(男女共同参画推進室コロコニ)をご覧ください。<br><br>=====<br>秋田大学は, 「子育てサポート企業」に認定され,<br>次世代認定マーク「くるみん」を取得しています。<br>=====<br>本公募においては, 特に若手からの積極的な応募を歓迎します。 |
| 15 | その他               | 応募書類は「教員応募」と朱書きし, 郵送の場合は書留で郵送してください。なお, 応募書類は返却しませんのでご了承ください。  |